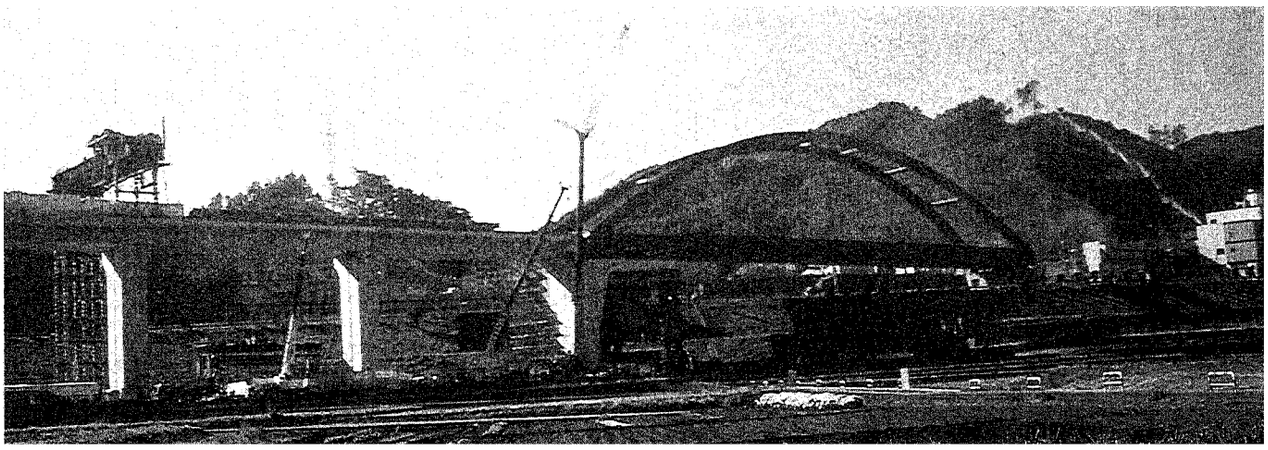


のもと、一層の体制整備を図ってまいります。

また、市民医療の充実をめざして開設した都留市立病院は、増科・増床を重ね七科一一五床体制で運営しておりますが、今後も市民の医療需要の動向を見極めて、脳神経外科をはじめ必要な診療科の開設を進めるとともに、患者の受け入れ体制を整備してまいります。また、家庭でも必要な治療・処置が受けられるよう、訪問診療・訪問看護を強化するとともに、磁気共鳴断層撮影装置（ＭＲ）を導入して、病巣の早期発見・早期治療に努めてまいります。

老人保健施設「つる」は、市民の皆様のご理解をいただき、家庭で生活するための機能回復訓練の場として積極的に利用されております。

今後は、在宅介護の支援をさらに進め、短期利用、日帰り利用の機能を充実してまいります。

次に、本年は全国高等学校総合体育大会が山梨県で開催されます。本市は相撲競技を担当することとなり、全国各地から四十八校、四七八名の選手と関係役員約三百名が訪れる予定であります。

高校生の祭典であり、市内の高等学校の生徒一人一役を合言葉に「かけぬけろ夏、風をきれ山梨で」を大会スローガンとして取り組んでいるところでありますが、市民の皆様のご協力をいただき、全国の方々を美しい環境の中で温かく迎え、心のこもった総体とすべく万全を期してまいります。

都留文科大学につきましては、大学院の開設等により手狭になっておりました施設不足を補うための三号館も無事竣工し、教育施設も順調に充実してまいりました。

また、国際社会に対応できる人材を育成するため、比較文化学科を設置し取り組んでまいりましたが、この度、外国人留学生の受け入れや本学学生の外国への留学の体制が整いましたので、今後は積極的な国際交流を推進し、教育・研究の伸展を図ってまいります。

次に、土地区画整理事業についてでありますが、田原二丁目地内の田原地区土地区画整理事業につきましては、富士急行の新駅の場所も決まり、大学前周辺を他のモデル地域となるようなまちづくりを、地権者のご協力をいただき積極的に推進してまいります。

また、リニア関連事業としての井倉地区土地区画整理事業につきましては、昨年末工事が終了いたしましたので、今後は換地処分等の事務処理を行い、本年八月までにはすべての手続きを完了する見通しであります。一・四ヘクタールと小規模ではありますが、新しい土地に整備され有効利用がなされるものと期待しております。

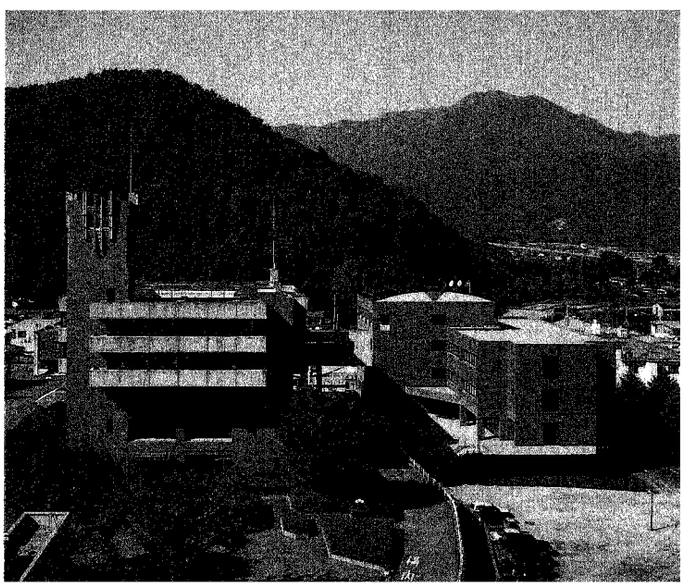
総合運動公園整備事業につきましては、文化ホール横より進入路として約六百メートルを完成させ、引き続き駐車場も整備してまいります。

また、陸上競技場予定地は、用地の九十パーセントを取得しておりますが、今後も地権者のご理解をいただき、残りの用地取得を積極的に進め、単にスポーツ施設だけでなく、子どもからお年寄りまで利用できる市民憩いの場として、早期に着工できるよう努力してまいります。

次に、いま日本の農業・農村は、急速な国際化の進展、農業の担い手の減少や高齢化等の農業労働力の脆弱化、中山間地域を中心とした地域社会の活力の低下等重大な転機に直面しております。

このような中で、本市の農業を持続的に発展させていくため、自然的、歴史的条件に合った地域特性を生かした農業振興を図ってまいります。

また林業振興につきましては、林業の生産性の向上と林業従事者の定住や林業地域の活性化を図るため、都市との交流を基調にした森林レクリエーションの場、保健休養の場の整備等森林資源の多面的な活用を図ってまいります。

このほか、阪神淡路大震災を教訓に、地震等の災害に強い安全なまちの実現のための諸施策の推進、徹底した省エネルギー対策を施す等、時代のニーズに即応した高齢者に優しい公営住宅の建て替えやすまいアップ事業の促進等、現下の重要課題へ的確に取り組んでまいります。

以上、年頭にあたり抱負を申し述べましたが、市民の皆様のより一層のご支援ご協力をお願いいたしまして、新年のごあいさつといたします。